



vol.64 アイアム

LOGO DESIGN by Aimi Kawagoe

男女共同参画推進地域事業

防災における女性の参画に関するアンケート調査結果

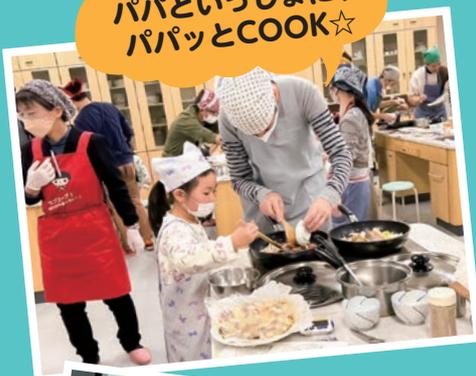
男女共同参画・子ども家庭センター **開催講座・イベントレポート**

自分時間とれていますか？ 家事・育児をシェアして家族みんなでHappyに♡

お鍋ひとつでできちゃう!? カンタン料理コーナー

12/3 パパ家事応援講座

パパといっしょに♪
パパッとCOOK☆



10/11 企業向け女性活躍推進セミナー

女性が輝く職場づくりを
目指す出前講座



7/30 子育てパパカレッジ

パパとつくろう
はちみつスライム



西川電業株式会社様
ウェルビーイングを高める講座
2023年11月28日

自分らしい生き方につながる
ライフ&キャリアデザイン



12/28 未来デザインセミナー

自分らしい生き方につながる
ライフ&キャリアデザイン

10/12・19 キャリアアップ支援講座

働く女性のための
セルフマネジメント術



12/16 多様な性的指向や性自認に関する講座

今こそLGBTQを
学び、考えよう!



防災における女性の参画に関するアンケート調査結果

～男女共同参画推進員 令和5年度活動報告～

福井市男女共同参画推進員は、市から委嘱され、男女共同参画社会の実現に向けた啓発活動を行っています。
令和5年度・6年度の活動テーマは『防災における女性の参画推進』。
近年、特に女性の参画が求められている防災分野に焦点を当てています。
事業をより良いものとするため、防災に対する市民の皆様の意識や考え、地域における実態等について把握するため、今年度はアンケート調査を実施しました。
調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



防災における女性の参画に関するアンケート

調査対象/福井市民1,109名

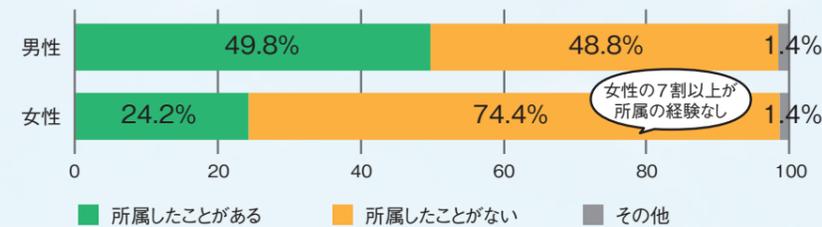
調査時期/令和5年10～11月

調査方法/福井市男女共同参画推進員によるアンケート調査票の配布・回収

主な調査結果

アンケートの回答者のうち約6割が女性、約4割が男性でした。『地域防災に女性の意見を反映させることは必要だと思いますか?』という問いに対しては、94%の方が『必要』と回答されています。

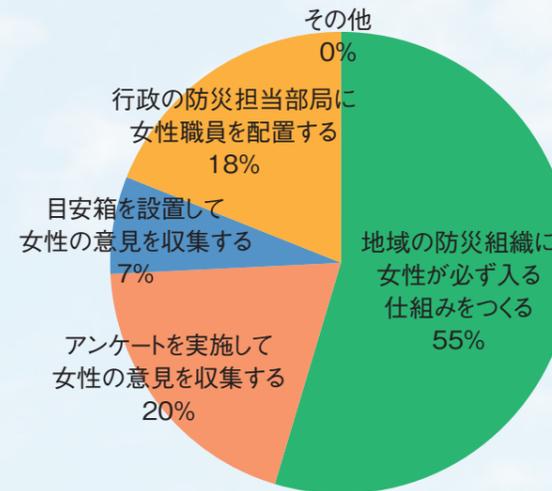
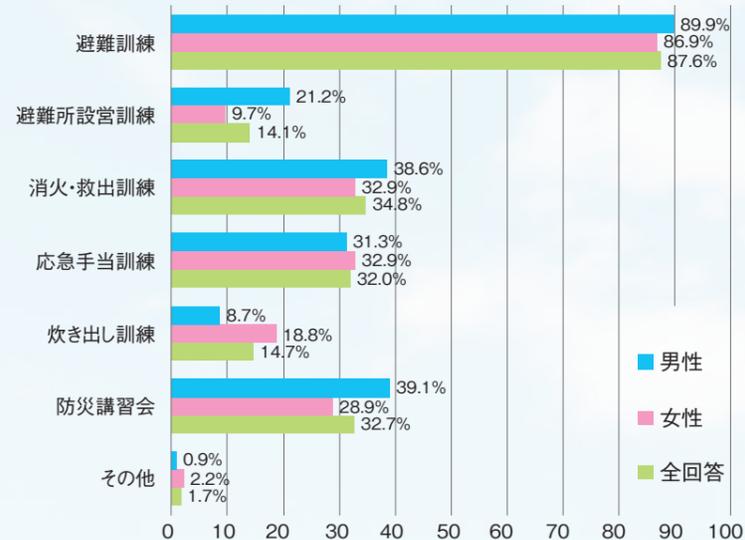
Q.お住まいの地区や自治会などで防災に関する団体に所属したことはありますか?



男性は所属したことがある方とない方が大体同じであるのに対し、女性は7割以上の方が所属したことがないと回答されています。

Q.あなたが参加したことのある訓練や講習会は何ですか?

最も多かったのは避難訓練でした。消火・救出訓練、応急手当訓練、防災講習会は男女の選択率に大きな差はありませんでしたが、避難所設営訓練は男性が女性の倍、炊き出し訓練は、女性が男性の倍程度の選択率になっていました。
この結果から、消火・救出訓練、応急手当訓練、防災講習会は、性別にかかわらず参加し、避難所設営と炊き出し訓練には、性別によって参加したりしなかったりする傾向があるようです。



Q.地域防災に女性の意見を反映させるのに効果的だと思うことは何ですか?

半数以上の方が『地域の防災組織に女性が必ず入る仕組みをつくること』と回答されていました。

次いで、『アンケートを実施して女性の意見を収集する』、『行政の防災担当部局に女性職員を配置する』となりました。なお、女性の回答だけ見ると、『行政の防災担当部局に女性職員を配置する』の回答の方が若干多かったようです。

その他、防災における男性と女性の関わり方について、地区での防災訓練時(現実)と実際に災害が起きた場合(理想)についても回答いただきました。

地区での防災訓練時に、男性の関わりが一番強いのは『避難所設営』で、7割近くの方が男性主体になっていると回答されていました。『避難所の役割分担の決定』や『避難所のルールづくり』、『消火・救出訓練』についても男性主体の回答が多かったです。また、女性の関わりが一番強いのは、『炊き出し訓練』でした。

一方、実際に災害が起きた場合(理想)では、すべての項目について、男女双方が関わるのがよいと考える方が増えていました。とくに『避難所の役割分担の決定』、『避難所のルールづくり』については、男女双方が関わった方がよいと回答された方が圧倒的に多くなりました。

まとめ

今回のアンケート結果から、男性と女性とで意識や考え方が同じところ、違うところが見えてきました。アンコンシャス・バイアス(性別による無意識の思い込み)によって、知らず知らずのうちに、この分野は男性が担当すべき、女性が担当すべきと判断をしてしまっているのではないのでしょうか。防災をはじめ、あらゆる分野において、重要な意思決定過程に女性も参画し、男女双方の視点を反映していくことは大切なことです。来年度は、アンケートのさらなる分析と先進地の事例調査などを行い、専門家にもご意見をいただきながら、防災に女性が参画するための方策について考えていきます。

2023年

男女共同参画・子ども家庭センター 開催講座・イベントレポート

男女共同参画・子ども家庭センターは、男女共同参画に関する市民の活動拠点として、女性のキャリアアップや再就職支援、男性の家事・育児への参画促進など、さまざまな講座の開催や情報提供などを行っています。

今回は、2023年中に実施した講座の一部をご紹介します。

今後も男女共同参画社会の実現に向けた楽しい講座、

ためになる講座を多数開催していきますので、ぜひご参加ください!!



男女共同参画講演会

開催日 2023. 6. 25

思い込みにとらわれない家庭設計

講師 坂東 眞理子 氏
昭和女子大学 総長

初代内閣男女共同参画局長などの要職を歴任された、昭和女子大学 総長 坂東眞理子氏を講師に迎え、過去や思い込みにとらわれず人生を充実させる方法についてご講演いただきました。坂東氏は、累計300万部を超えるベストセラー「女性の品格」の著者でもあり、講演会の参加者は113名にもなりました。

講演では、ご自身の経験を織り交ぜながら、幸せを



呼び込む物事の捉え方や日々の過ごし方などについてわかりやすくお話しください、

参加者は熱心に耳を傾けていました。また、坂東氏の笑顔と優しい語り口、そしてユーモアあふれるお話に、会場はアットホームな雰囲気に包まれていました。

参加者からは、自分を見つめ直し今後の人生を充実させていきたい等、前向きな声が多く聞かれ、思い込みにとらわれない生き方について考える良いきっかけとなったようでした。



- 人生を豊かにするために、これからの限りある時間の使い方をあらためて考える時間になりました。どうしたらいいかというより、どう思い込みしているかの深掘りをしたいと思います。
- さまざまな経験をされて豊富な知識をお持ちだと思いました。特に、大事な人を大事にするという本来当たり前であるべきことをおろそかにしていることに気付かされました。
- 日々心豊かに生活するヒントを沢山お伺いしました。「具体的なアドバイス10か条」を心がけるだけで楽しく過ごせそうですね。

DV・ハラスメント防止講座

開催日 2023. 7. 5

デートDV防止講座 ～お互いを尊重した関係とは～

講師 長谷川 美香 氏
福井大学医学部看護学科
コミュニティ看護学 教授

男女共同参画社会を実現するには、男女が互いを尊重し、一人の人間として認め合うことが重要です。そのためには、重大な人権侵害となる配偶者やパートナーからの暴力(DV:ドメスティック・バイオレンス)や性別による差別的扱いを根絶する必要があります。

今回、若者に対し、デートDVに関する正しい知識を普及させるため、仁愛女子短期大学と大原簿記法律専門学校福井校において出前講座を行いました。

DVは健康にも多大な影響を与えること、暴力からなかなか逃げ出すことができないこと、また、被害者から相談を受けたときに注意すべきことなど、統計データ等を使ってわかりやすくお話しいただき、生徒たちは身近な問題として、真剣に聞き入っていました。



- 暴力にはいろいろな種類があり、日常的に起こっていることも暴力だと知りました。
- 自分には関係のない話だと思っていましたが、加害者にも被害者にもなり得ることを知りました。
- 相談を受ける時に注意しないといけないことが、とてもわかりやすく、勉強になりました。
- もしこういった相談を受けたら、今日聞いたことを参考にして、助けてあげられる人になりたいと思いました。

再チャレンジ支援セミナー

開催日 2023. 8. 24

「思いが伝わる」 プレゼンテーション講座

講師 谷川 有希乃 氏
谷川有希乃プレゼンテーション
スクール 主宰

再チャレンジ支援セミナーは、再就職を希望する女性や新しい仕事をはじめたい女性を対象に、再チャレンジに必要な知識や役立つ情報を提供する講座です。

今回は元アナウンサーの谷川有希乃氏を講師に迎え、心を動かすプレゼンテーションや、面接・仕事などで活用できる「伝わる話し方」についてご講義いただきました。

外見・笑顔・話し方のチェックポイントや、プレゼンテーションで自分の思いを伝える秘訣、グループワーク、模擬プレゼンテーションなど、実践も交えた盛りだくさんの内容で、参加者のみなさんは多くの気づきや学びを得られたようです。



- 話し方、内容も大事ですが、見た目・清潔感が55%と知って、大事な事だと分かりました。
- 外見や話し方など、自分を一度客観視してみようと思いました。
- 先生の話し方や伝え方がとても聞きやすく、わかりやすかったです。自分が少しでも身につけられるよう、今後活かせたらと思いました。

パパといっしょに♪お片づけ大作戦!

講師 村田 理美 氏
親・子の片づけマスター
インストラクター

この講座は、父親の家事に対するハードルが少しでも低くなるよう、家事を楽しむ方法や、時間と手間をかけないちょっとしたコツなどを体験してもらう講座です。今回は、身近な家事“お片づけ”について、親子で学ぶ講座でした。

子どもたちにもわかりやすい〇×クイズでお片づけの基本を教わった後、カードを使ったお片づけ体験にチャレンジ。お父さんチームとお子さんチームに分かれて、部屋にありそうなものに見立てたカードを使い、ゲーム感覚でお片づけに挑戦しました。試行錯誤しながら片づけてみたところ、お父さんとお子さんでは全く違った結果となり、みなさん驚いていました。

講師からは、大人向け、子ども向けのアドバイスもあり、家でのお片づけの参考になったようです。



- 非常にためになった。講師の片づけサービスについても使ってみたい。
- おかたづけはするつもりだと思っていたけど、ちがっていたのでびっくりしました。
- 〇×クイズやカードで部屋のかたづけのやり方をグループの人と楽しくできてよかったです。これからは、自分で部屋のかたづけをして、きれいな部屋で過ごしたいです。

不調と上手に付き合おう! 働く女性のためのヘルスケア講座

講師 藤本 朋美 氏
セーレン株式会社 インナー販売部 デザイナー
講師 北 ゆかり 氏
ヨガスタジオ柳田 インストラクター

第1部「フェムテック」ってなんだろう? 第2部 不調改善のためのかんたんヨガ

働く女性の心身の健康づくりのため、今年度新たに「健康づくり講座」を開催しました。第1回となる今回の講座では、座学と実践の二本立てで、体内環境と体外環境の両側面から健康づくりについて学びました。

第1部は、近年注目されている『フェムテック』についての講義でした。Femtech(フェムテック)はFemale(女性)とTechnology(テクノロジー)を組み合わせた造語で、女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する商品やサービスを指しています。参加者は開発された商品を実際に手に取り、あまりなじみのなかったフェムテックを身近に感じたようでした。

第2部では、冷えや尿漏れなどに効果が期待できる簡単なヨガを学び、全員で楽しく身体を動かしました。



- 下着が今、進化していることを知って驚いた。
- 身体のことを考えるきっかけになりました。ヨガなどで教わったポーズを日常生活で取り入れたいと思います。
- 日頃忙しかったので、自分の体のメンテナンスを怠っていたと感じました。汗をかいてリフレッシュできました。

その他にも様々な講座・イベントを行っております
開催講座については右記QRコードもしくは福井市HPからご覧ください



自分時間、とれていますか?

家事・育児をシェアして 家族みんなでHappyに♡



福井県の共働き世帯の割合は61.2%で全国1位(R2国勢調査)ですが、県内の有業者の1日あたりの家事・育児時間(過平均)は、女性が2時間43分、男性が33分と、男女間で2時間10分の差があります。(R3社会生活基本調査)

福井の女性は、働きながら家事や育児に多くの時間を割き、自分のための時間が思うようにとれていないのが現状のようです。

福井市では、普段の生活の中で、家族一人ひとりがどれくらい家事や育児にたずさわっているか、現状が一目でわかる「家事・育児シェア」見える化シートを作成しています。

家族みんなが自分のための時間をもつには、家事等を分担し、お互いを思いやる気持ちを持つことが大切です。「家事・育児シェア」見える化シートにチャレンジして、理想のシェアを見つけてみませんか?



小学生以上の子どもがいる
家庭用のシートもあります。
詳しくはホームページを
チェックしてね。



チェック! 現状を把握しよう

夫婦で納得! 「家事・育児シェア」見える化シート

チェック!(現状を把握しよう)

●夫用と妻用の2色のペンを用意し、夫と妻が担当するそれぞれの役割に○をつける。 ●夫と妻が一緒にする役割は、2色のペンで○をつける。

項目	夫用	妻用								
朝食を作る	弁当を作る	洗濯物を干す	洗濯物を干す	ゴミをまとめて出す	ベッドを整える	お風呂を洗う	タオルを交換する	夕食を作る	お風呂を洗う	夕食を洗う
洗濯物を干す										
子どものお片づけ										
夕食を作る										
お風呂を洗う										
洗濯物を干す										
保育園に行く										
連絡帳をチェックする										
シーツ類を洗濯する										
子どもを保育園に連れて行く										
自治会などの会合に出席する										

チャレンジ! 理想のシェアを見つけよう

夫婦で納得! 「家事・育児シェア」見える化シート

チャレンジ!(理想のシェアを見つけよう)

●チェック!で作成したシートを見ながら、パートナーに協力してほしいことやシェアしてほしいことなどを話し合っって理想の形を見つけよう。 ●話し合った結果を記入しよう。(○をつけていこう) ●目立つところに貼っておこう。 ●このシートのとおり、シェアしてみよう。

項目	夫用	妻用								
朝食を作る	弁当を作る	洗濯物を干す	洗濯物を干す	ゴミをまとめて出す	ベッドを整える	お風呂を洗う	タオルを交換する	夕食を作る	お風呂を洗う	夕食を洗う
洗濯物を干す										
子どものお片づけ										
夕食を作る										
お風呂を洗う										
洗濯物を干す										
保育園に行く										
連絡帳をチェックする										
シーツ類を洗濯する										
子どもを保育園に連れて行く										
自治会などの会合に出席する										

お鍋ひとつで
できちゃう!?

カンタン料理コーナー



今回は、浅田クッキングスクール 浅田由記子先生に、短時間で作れるカンタン料理を教えてくださいました。
包丁を極力使わずに鍋1つでできるラクチンメニューなので、料理が苦手な方でも簡単に調理できますよ!!



白身魚のカレーソースかけ

材料(2人分)

白身魚切り身(鮭・鱈など)・2切れ
塩・こしょう……………適量
カット野菜……………1袋
カットしめじ……………1/2袋
カレー粉……………小さじ1/2
スープ……………50cc
※顆粒コンソメ小さじ1をお湯で溶いたもの
白ワイン……………大さじ1

〈ソース材料〉

マヨネーズ…大さじ1~2
牛乳……………小さじ1
塩・こしょう……………少々
魚の蒸し汁……大さじ1
パセリ……………適量

下準備

- ・魚は塩こしょうして5分程度おく。出た汁気は捨てる。
- ・ソースの調味料を合わせる。
(魚の蒸し汁は蒸し上がった後に入れる。味をみてカレー粉を足してもよい)

作り方

- ① フライパンにカット野菜とカットしめじを敷いて魚をのせ、カレー粉、スープ、白ワインを上からかけて蓋をする。
- ② 強火にかけ、蒸気が上がったたら弱火にして、10分ほど蒸す。
- ③ 器に野菜と魚を盛り付け、ソースをかけてパセリを散らす。

とても簡単に
おいしい料理が作れますよ♪
ぜひ一度試して
みてくださいね!!

浅田クッキングスクール
浅田 由記子先生



DVに関する相談機関

夫婦や恋人などからの**身体的暴力・精神的暴力・経済的暴力・社会的暴力・性的暴力・子どもを巻き添えにした暴力**に対し、下記機関があなたを支援します。

相談機関名	住所	電話番号	受付時間	
福井市ひとり親家庭就業・自立支援センター	福井市大手3-10-1	0776-20-5140	月・火、木・金曜 8:30~17:00 (祝日・年末年始を除く)	
配偶者 暴力被害者 支援センター	福井県生活学習館 (ユニー・アイふくい)	福井市下六条町14-1	0776-41-7111	火~日曜 9:00~16:45 (第3日曜、休日の翌日、年末年始を除く)
	福井県総合福祉相談所	福井市光陽2-3-36	0776-24-6261	月~金曜 8:30~17:15 毎日 17:15~22:00
	福井健康福祉センター	福井市西木田2-8-8	0776-36-2857	月~金曜 8:30~17:15 (祝日・年末年始を除く)
福井県警察本部 警察総合相談室	福井市大手3-17-1	#9110または 0776-26-9110	毎日 24時間対応	
男性DV電話相談 (DV被害を受けている男性のための相談専用電話)	福井県	080-8690-0287	毎月第1~4水曜 9:00~13:00	
福井県人権センター	福井市手寄1-4-1 (アオッサ7階)	0776-29-2111	火~金曜、第2・4日曜および その前日の土曜9:00~17:00	
福井地方法務局 女性の人権ホットライン	福井市春山1-1-54 (福井春山合同庁舎)	0570-070-810	月~金曜 8:30~17:15 (祝日・年末年始を除く)	
公益社団法人 福井被害者支援センター	福井市宝永3-8-1	0120-783-892 または0776-88-0800	月~土曜 10:00~16:00 (祝日・年末年始を除く)	
DV相談ナビ (配偶者等からの暴力被害者相談窓口)	内閣府	#8008	最寄りの窓口に自動転送 各機関の相談受付時間	
DV相談+(プラス)	内閣府	0120-279-889	毎日 24時間対応	

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 (DV防止法) があなたを守ります。